

自分や他の人の大切さを認める

8

大切にしたい一人ひとりの権利

1 ねらい

権利の順位づけをする活動を通し、自分たちが生きる上で欠かせない権利の大切さを考えるとともに、お互いの権利を尊重しようとする。一人ひとりの考え方や大切にしたいことにはちがいがあり、多様な考えを認め合うことの大切さに気づく。

2 準備するもの

- ワークシート
- アイスブレイキング用の紙
- 拡大したダイヤモンドシート（グループワーク用）
- 拡大した権利カード（グループワーク用）

3 解説

「子どもの権利」は、世界中のすべての子どもたちが持っている「権利」です。その「権利」について定めた「児童の権利に関する条約」（以下「子どもの権利条約」という。）は、1989年に国際連合総会で採択された、子どもの人権に関する世界で最初の国際的な条約です。日本は1994年に批准しました。「子どもの権利条約」は、子どもの人権の尊重を保障することを目的とし、全54条で構成されています。この条約では、18歳未満のすべての人を子どもと定義し、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」の4つの権利を柱としています。

このワークでは、条文の中から、自分が大切にしたい権利を選び、順に並べていく活動を行います。自分が大切にしたい権利は何かを考え、また、他の人が大切にしたい権利を知り相互理解を図る中で、「権利」の大切さについて考えていきます。さらに、このワークを通して、すべての子どもたちが権利を持っており、それらの権利は守られるべきであることを知るとともに、自分や他の人の権利が守られるようにするためにできることを考えていく意欲や、自分も他の人も大切にしていこうとする姿勢を育てていきます。

4 進め方（展開例）50分

時間	学習の流れ（活動・内容）	留意事項
導入 6分	<p>◆学習の確認（1分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の流れの説明を聞く。 <p>◆アイスブレイキング（5分）</p> <p>「どんなかたち？」</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「月」「花」「パン」の絵を描く。 ②グループで見せ合う。 ③グループで活動の感想を発表し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三日月と満月、チューリップとヒマワリなど、自分と他の人のイメージが異なることが実感できるよう、合図があるまで人に見せないように伝える。
	<ul style="list-style-type: none"> ・同じものを提示しても、人によって思い浮かべるイメージが異なることに気づく。 ・正解は一つではないことから、一人ひとりのちがいを認める大切さに気づく。 	

<p>展開 39分</p>	<p>◆アクティビティ (39分) 「あなたにとって大切だと思う権利はどれですか？」</p> <p>①「権利」の意味を確認し、9つの「権利」についての説明を聞く。</p> <p>②自分にとって大切だと思う権利の順位を決めてダイヤモンドシートに書く。</p> <p>③グループで、②で決めたランキングの1位と5位の権利について、選んだ理由とともに発表する。</p> <p>④グループで話し合っ9つの「権利」をランキングし、グループ用のダイヤモンドシートに並べる。</p> <p>⑤④について、各グループの1位と5位の権利を選んだ理由とともに全体に発表し共有する。</p> <p>⑥各グループが5位に選んだ権利について、もし、その権利がなくなったらどのようなことが起きるかを考え、全体で意見交換をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの権利について共通理解できるように、必要に応じて意味を補足する。 グループ活動の時間を確保するため、個人で考えるときには、ダイヤモンドシートの中にア～ケを書く。 同じ高さに置いたものは同じ順位と考えてよいことを伝える。(2位と4位は2つ、3位は3つ) 他の人の考えを聞き、肯定的に理解することが大切だということを伝える。 生徒の実態に応じて、事前に権利カードを切りとったり、両面テープをつけたりしておく。 意見が分かれ、決められない場合は、無理に確定しなくてよいことを伝える。また、その場合は⑤でその経緯を発表するように伝える。 多様な意見があることに気づくように各グループのダイヤモンドシートを掲示する。 権利が守られていない(奪われた)状況を想像できるように、その権利がないとどのようなことに困ってしまうかなど、具体的な状況を考えるように促す。
<p>まとめ 5分</p>	<p>◆まとめ (5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> まとめの話を聞く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えと他の人の考えに違いがあることは当たり前である。グループで意見を調整する活動を通して、自分の意見を伝えたり、相手の意見を理解したり、ちがいを尊重することが大切である。 「子どもの権利」は、「生きていたい」「自由でいたい」「幸せでいたい」という願いをかなえるために、世界中のすべての子どもたちが持っている権利であり、すべて大切な権利であること、自分にも他の人にも同じように権利が保障されていることを知る。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ふりかえりをワークシートに書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業を通して生徒から出された意見などをもとに、ねらいをおさえまとめる。 世界には「子どもの権利」が守られていない子どもたちがいることなどにふれる。

<参考資料など>

「子どもの権利条約」公益財団法人日本ユニセフ協会ウェブサイト

あなたにとって大切だと思う権利はどれですか

()年 ()組 名前 ()

次の9つの権利を、あなたにとって大切だと思う順番に、ダイヤモンドシートにならべてみましょう。

ア 国のちがいや、男か女か、どんな宗教を信じているか、どんな意見をもっているか、心やからだに障がいがあるかないか、お金持ちであるかないかなどによって差別されない権利

イ 自分に関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利

ウ 自由な方法でいろいろな情報や考えを伝える権利、知る権利（ただし、ほかの人に迷惑をかけてはいけない）

エ 自分のこと、家族の暮らし、住んでいるところなど、人に知られたくないときは、それを守ることができる。また、他人からほこりを傷つけられない権利

オ 病気になったときや、けがをしたときには、治療を受けることができる権利

カ 心やからだのすこやかな成長に必要な生活を送る権利

キ 教育を受ける権利

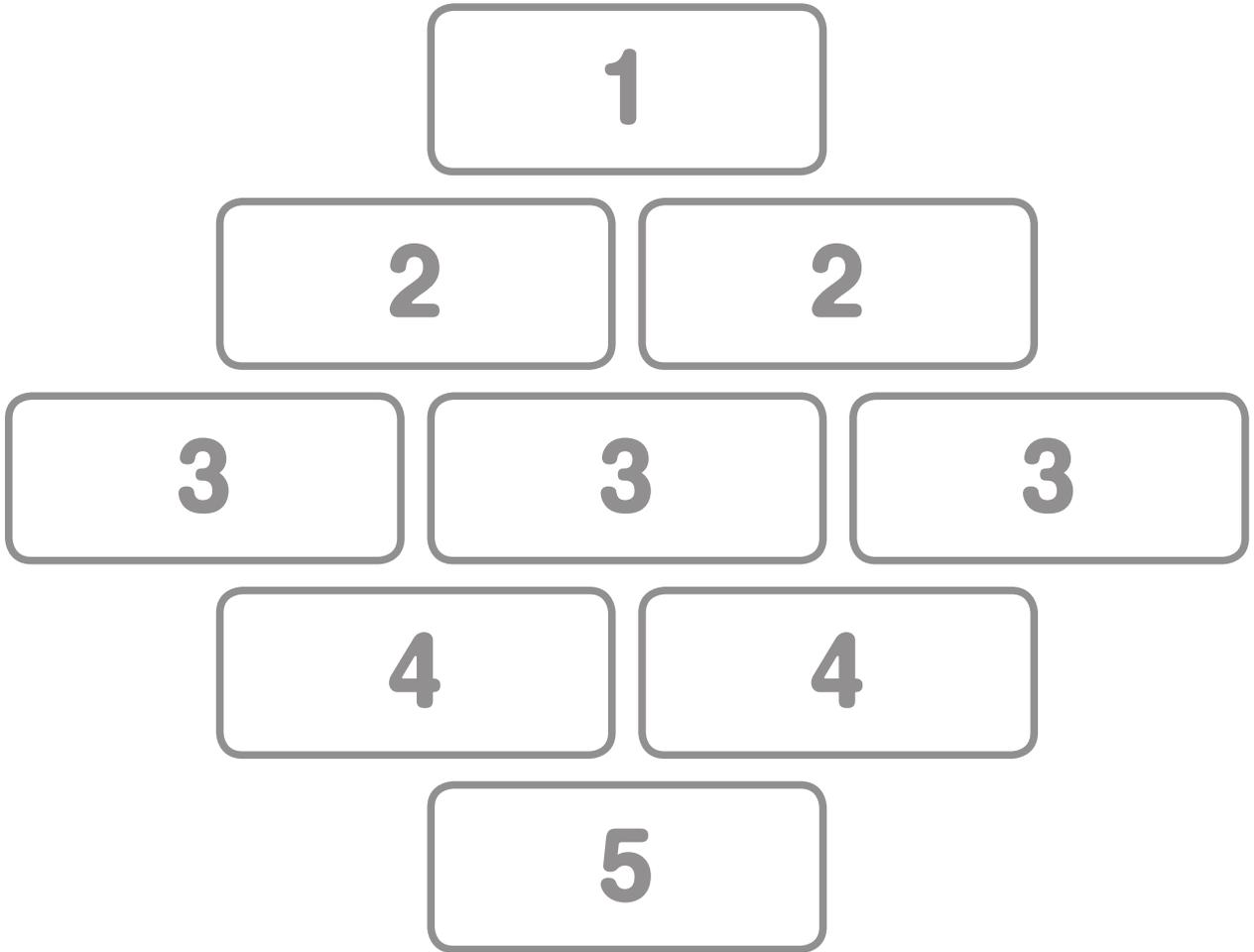
ク 休んだり、遊んだり、文化・芸術活動に参加する権利

ケ むりやり働かされたり、そのために教育を受けられなくなったり、心やからだによくない仕事をさせられたりしないように守られる権利

今日の授業を通して感じたことや、権利について考えたことを書きましょう。

ダイヤモンドシート

ア～ケの権利を大切だと思う順番にならべてみましょう。



権利カード

(グループワーク用)
※話し合いがしやすいように、短い言葉でまとめています。

ア 差別されない

イ 意見を表す

ウ 伝える・知る

エ プライバシーや
ほこりを守られる

オ 治療を受ける

カ 心やからだの
成長に必要な
生活を送る

キ 教育を受ける

ク 休んだり
遊んだりする

ケ むりやり
働かされない